

# タクシー利用券アンケートの調査結果

## 1. 調査の概要

タクシー利用料金助成事業について、運用実態を把握し、利用券対象者及び利用者からの声を聞き、今後のタクシー利用助成事業制度の見直しに活用するため、アンケート調査を実施した。

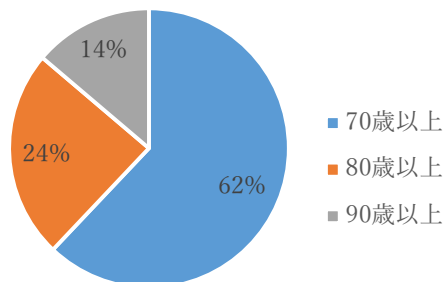
項目	概要
調査対象	①タクシー利用券対象者及び②利用者
実施時期	令和6年2月
調査方法	①本埜地区在住で、70歳以上の方を無作為で100人抽出し郵送。 ※地区対象者数約1,300人のうち概ね10%とした。 ②タクシー利用券利用者10人
調査内容	・外出目的 ・タクシー利用助成事業について ・今後の公共交通の在り方について
回答者数	①58人(58%) ②10(100%)

## 【①対象者】

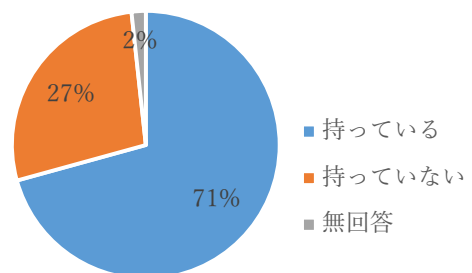
### 2. 回答者について

- ・中根(5人)、荒野(0人)、角田(1人)、竜腹寺(1人)、滝(2人)、笠神(6人)、行徳(4人)、川向(0人)、下曾根(1人)、中(1人)、萩埜(1人)、桜野(0人)、押付(1人)、佐野屋(1人)、和泉屋(0人)、甚兵衛(2人)、松木(1人)、中田切(2人)、下井(6人)、長門屋(2人)、酒直ト杭(4人)、安食ト杭(8人)、将監(2人)、本埜小林(4人)、物木(3人)から58人の回答があった。
- ・回答者の年齢は、70歳以上が62%(36人)、80歳以上が24%(14人)、90歳以上が14%(8人)である。
- ・運転免許の所有の有無については、持っているが71%(41人)、持っていないが27%(16人)、無回答2%(1人)である。

1-2回答者の年齢



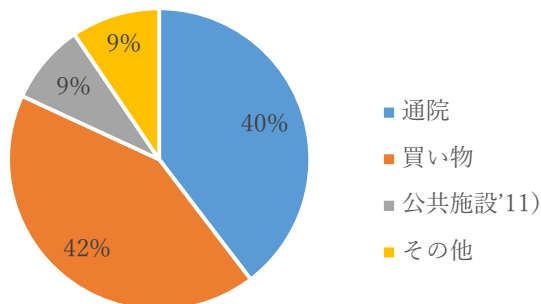
1-3運転免許の有無



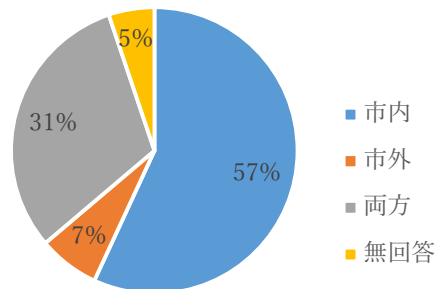
## 2 普段の外出目的について

- ・ 2-1 主な外出目的は、通院が40%（46人）、買い物が42%（49人）、公共施設が9%（11人）、その他9%（11人）であった。（複数回答116人）  
 ※その他の意見…仕事、デイサービス、趣味、ボランティアなど
- ・ 2-2 外出の目的地は、市内が57%（33人）、市外が7%（4人）、両方31%（18人）、無回答5%（3人）であった。
- ・ 2-3 外出の頻度は、ほぼ毎日が15%（9人）、週1～3日が47%（27人）、月1～3日が33%（19人）、年1～2日0%（0人）、その他5%（3人）  
 ※その他の意見…週5日、週4～5日、月5～6回
- ・ 2-4 目的地への交通手段は、徒歩1%（1人）、自転車1%（2人）、自家用車59%（43人）、電車6%（4人）、バス1%（1人）、タクシー3%（2人）、家族・友人の車29%（21人）であった。（複数回答73人）

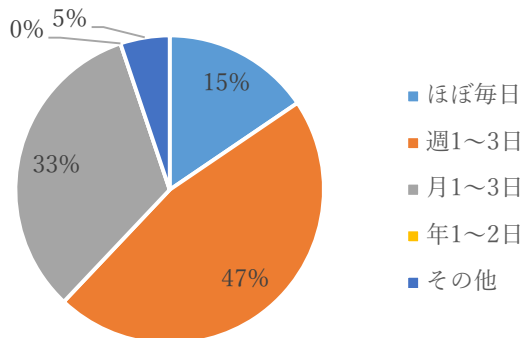
2-1.主な外出目的



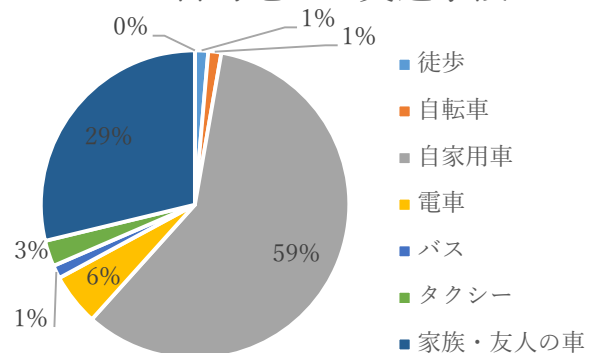
2-2.目的地



2-3.外出の頻度



2-4.目的地への交通手段

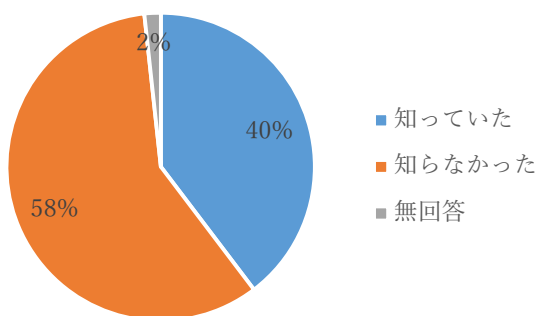


### 3. タクシー利用助成事業について

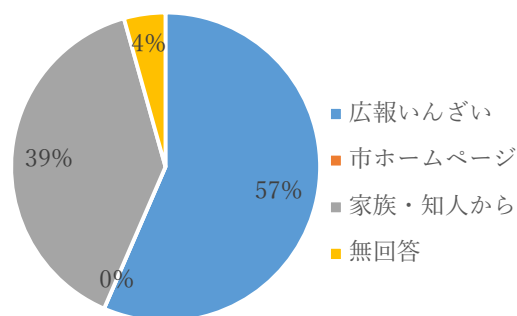
- ・ 3-1 タクシー利用助成事業を知っているかでは、知っていた40%（23人）、知らなかった58%（34人）、無回答2%（1人）であった。
- ・ 3-2 制度情報の取得方法では、広報いんざい57%（13人）、市ホームページ0%（0人）、家族・知人から39%（9人）、無回答4%（1人）であった。
- ・ 3-3 タクシー利用券を利用しない理由では、車・バイクを運転しているため57%（33人）、家族・知人の車での送迎があるため23%（13人）、普段の外出が少ないため5%（3人）、その他5%（3）、無回答10%（6人）であった。

※その他の意見…仕事のため車が必要、野菜出荷のため

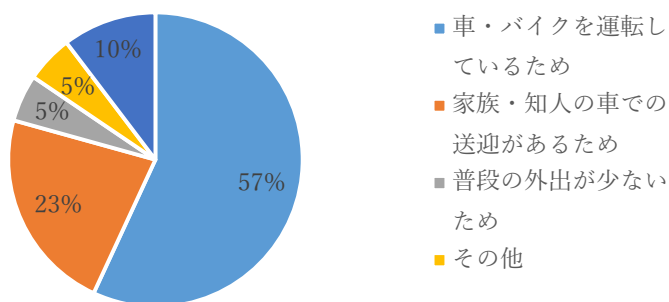
#### 3-1. 制度の認知



#### 3-2. 制度情報の取得方法



#### 3-3. タクシー利用券を利用しない理由

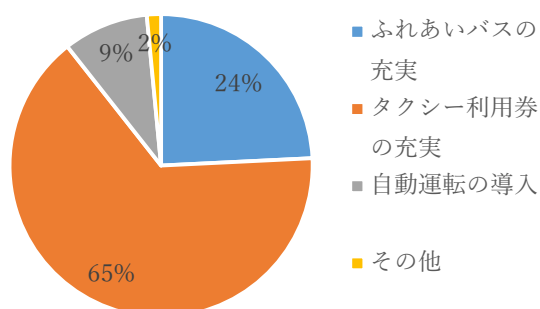


### 4. 今後の公共交通のあり方について

- ・ 今後、市の公共交通対策として特に力を入れるべき取組みをでは、ふれあいバスの充実24%（16人）、タクシー利用券の充実65%（43人）、自動運転の導入9%（6人）、その他2%（1人）であった。（複数回答66人）

※その他の意見…電話連絡等で即送迎の対応ができる体制づくり

#### 4. 力を入れるべき取組み



## 5. ご意見、ご要望について

- ・通院、買い物に行くのに免許がなくなったら、どうしようかわからない
- ・年齢があがれば、免許返納も考えています。その時、自分の生活の為に、タクシー利用券が必要になると思います。その時も、この制度が存続していることを願います。
- ・バスやタクシーの充実を願います。印西の市内でも、印西中央とくらべ、こちらは全然大変です。
- ・ふれあいバスが通ることを願います。
- ・市の重荷にならないよう、考え中。
- ・竜腹寺の交差点は見通しが悪く信号機の設置をお願いしたい。
- ・平等に交通の確保をお願いしたい。
- ・他人にお世話になることなので、けっこう気はつかいます。タクシー利用券をお願いしたいです。
- ・私の住んでいるところは、地域特性でふれあいバスは必要ないと思います。現在、タクシー利用券はあまり使われていないような気もしますが、徐々に増えてくるのではと思います。
- ・運転できるので今は。
- ・ふれあいバスを利用したくても、バス停が遠い。
- ・運転免許返上したら、通院できなくなるので心配しています。
- ・今は免許を持っているが、免許がなくなったら買い物や通院ができなくなるので、買い物移動販売車やふれあいバスがあると助かります。年齢とともに不安が一杯であり、高齢者に寄り添った事を考えていただけたら助かります。
- ・交通の便が悪いので、免許の更新ができなくなった後が不安です。病院や駅など主要な目的地への直行便があれば便利かと思います。
- ・はいそうしてくれるスーパーがあると良いです。
- ・地域差があると思えますが、ある程度高齢者となると、身体的な事も考慮しなければならない。家族もまじえての、金銭的なことなど、十分な話し合いが必要になってくる。介護支援事業との共同等考えられる。
- ・ふれあいバスは本数が少ないため、利用したい時間にあわない事が多いので、もっと増やしてほしい。
- ・道路境界より樹木の出ているのが多数ある。
- ・現在は車の運転が可能ですが、この先自分で運転出来なくなったら移動手段がなくなりますので、タクシー利用券助成、歩いて10分以内のバス停設置をぜひお願いします。

## 【②利用者】

### 6. 回答者について

- ・中根（2人）、滝（2人）、笠神（2人）、酒直ト杭（1人）、安食ト杭（1人）の10人の利用者から回答があった。
- ・回答者の年齢は、すべて70歳以上である。
- ・運転免許の所有の有無については、持っているが30%（3人）、持っていないが60%（6人）、無回答10%（1人）である。

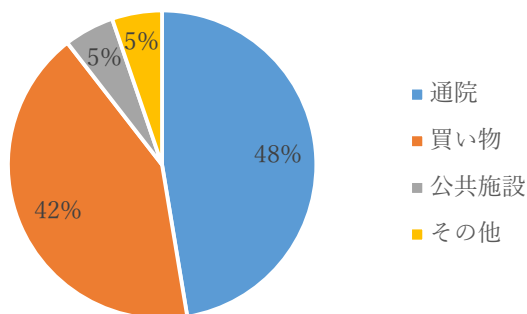
### 7 普段の外出目的について

- ・7-1 主な外出目的は、通院が48%（9人）、買い物が42%（8人）、公共施設が5%（1人）、その他5%（1人）であった。（複数回答19人）

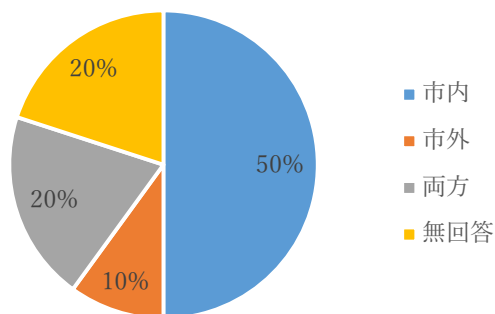
※その他の意見…飲食

- ・7-2 外出の目的地は、市内が50%（5人）、市外が10%（1人）、両方20%（2人）、無回答20%（2人）であった。
- ・7-3 外出の頻度は、週1～3日が20%（2人）、月1～3日が80%（8人）であった。  
※ほぼ毎日、年1～2日、その他の回答なし。
- ・7-4 目的地への交通手段は、徒歩4%（1人）、自転車12%（3人）、自家用車8%（2人）、電車12%（3人）、バス20%（5人）、タクシー20%（5人）、家族・友人の車25%（6人）であった。（複数回答25人）

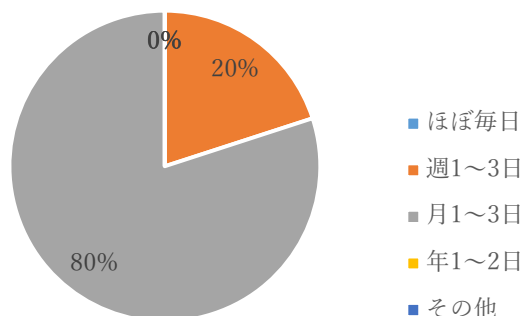
7-1. 主な外出目的



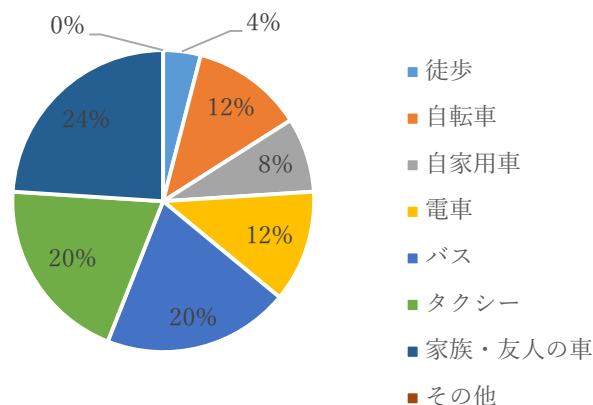
7-2. 目的地



7-3. 外出の頻度



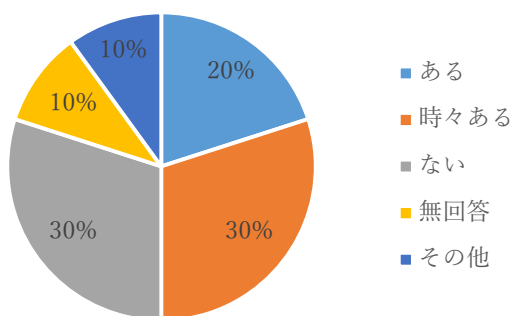
7-4. 目的地への交通手段



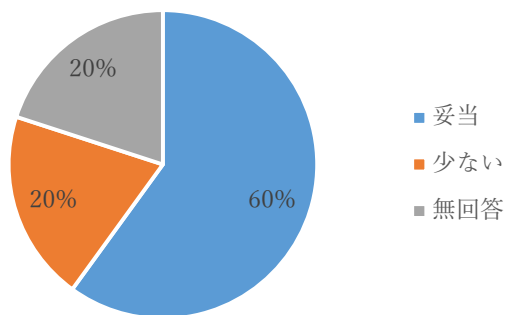
## 8. タクシー利用助成事業について

- ・ 8-1 現在の制度について不便と感じる点は、ある20%（2人）、時々ある30%（3人）、ない30%（3人）、無回答10%（1人）、その他10%（1人）であった。  
※その他の意見…タクシーになってとてもありがたい、タクシーが駅にいない
- ・ 8-2 改善すべき点（交付枚数）については、妥当60%（6人）、少ない20%（2人）、無回答20%（2人）であった。
- ・ 8-3 改善すべき点（助成金額）については、妥当40%（4人）、少ない30%（3人）、無回答30%（3人）であった。
- ・ 8-4 改善すべき点（対象地域）については、妥当40%（4人）、不要20%（2人）、無回答40%（4人）であった。
- ・ 8-5 改善すべき点（年齢）については、妥当60%（6人）、不要10%（1人）、無回答30%（3人）であった。

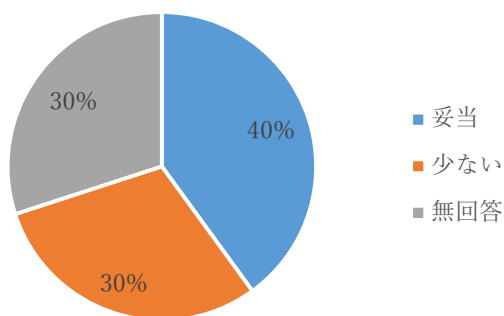
8-1.制度の不便さ



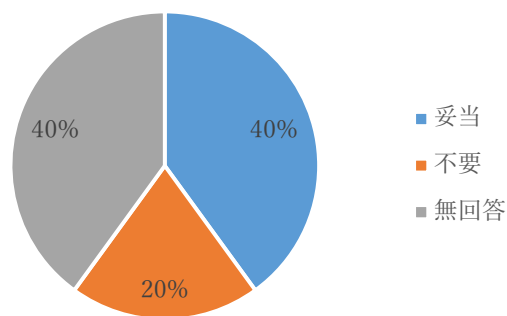
8-2.改善点（交付枚数）



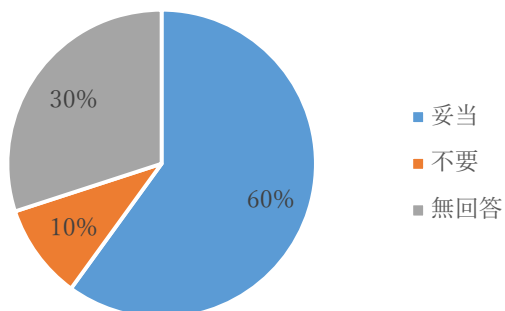
8-3.改善点（助成金額）



8-4.改善点（対象地域）



8-5.改善点（年齢）

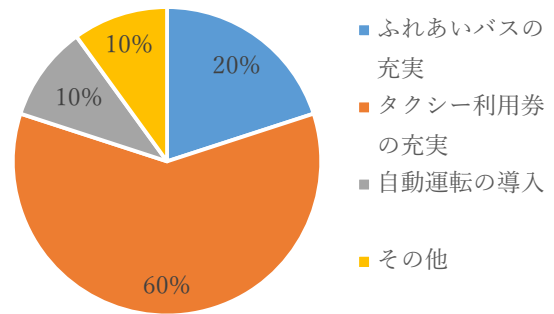


### 9. 今後の公共交通のあり方について

- ・今後、市の公共交通対策として特に力を入れるべき取組みをでは、ふれあいバスの充実20%（2人）、タクシー利用券の充実60%（6人）、自動運転の導入10%（1人）、その他10%（1人）であった。（複数回答9人）

※その他の意見…1日の便数増加と停留所の増加

### 9.力を入れるべき取組み



### 10. ご意見、ご要望について

- ・1枚の距離を伸ばしてほしい。迎車料金を助成してほしい。1回で2～3枚の使用できるようにしてほしい。
- ・断られたことがある